

## 横浜市緑区遺産

理事 山下 博

私の住まいは、横浜市緑区です。平日は会社勤め、土日は地元のメンバーと自治会活動を長年続けています。

また、横浜市スポーツ推進委員として、30年間に渡り、地域、区、市の大会に携わってきました。そのなかで、多くの子供会活動の企画運営を手がけました。さらに、地元の小学校の運営協議委員としても11年間、土曜日の月1回の会議に参加しています。このように、長年に渡って地元緑区の活動に携わってきていますが、最近、益々、地元活動にシフトしております。

今回は、紙面をお借りしてわが町緑区の自慢・PRをさせていただきたいと思います。「緑区遺産」という制度があります。緑区内に現有する歴史的・自然的・文化的資源の魅力を幅広く発信し、それらの資源を区民共有の財産として将来に残していくことを目的としている登録制度です。

この緑区遺産のなかから、私のお勧めの遺産を紹介します。

### 登録番号 015 山田右京之進城址碑

山田右京之進城址碑は三保町の久保山旧城寺にある。この地は往古（おうこ）山田右京之進の居住なりと言われていた。古き昔には、室町時代上杉憲清（うえずぎのりきよ）が城を築き、その子の憲直（のりなお）が城主となり榎下城と言われていたが、慶長19年（1614年）に久保村の長の遺言により旧城寺を建立した。

この碑は、昭和初期（1935年）横浜貿易新報社（現：神奈川新聞）が開催した神奈川県の名勝史跡四十五佳選により投票で当選し、記念碑として贈呈されている。市内でも数少ない中世の城郭遺構を残す。貴重な歴史遺産である。

### 登録番号 002 久保谷戸 お滝様

旧久保村にかつてあった一条の滝は、農民に自然崇拜の対象



として大きな尊敬を集めていた。文政4年の大干ばつの際には、祈願成就がなかったと伝えられていた。人影まばらな川沿いの道に深い緑と清流に囲まれたお滝様は、この地域の平和、安全、親睦を静かに見守っている。

### 登録番号 010 念珠坂

坂を登り切った三保念珠坂の門柱には「とてもきつい坂で、坂を登ったところに茶屋もあり、難渋坂とも呼ばれていた」と記されている。

### 登録番号 016 杉沢堰

三保市民の森を源流する梅田川は、江戸時代から稲作が盛んな地域の重要な水資源であった。西側の谷戸（新治町）からの流れは、お滝橋を渡り堰に注がれ、昔ながらの姿を残している。

### 登録番号 017 神明谷戸 お滝様

梅田川に築かれた灌漑用水の取水堰（杉沢堰）に祀られていた。稲作にも不可欠な水が絶えぬ事を祈ってと思われる。

### 登録番号 018 大山道道標

大山信仰が盛んだったころに大山へ向かう人たちのために刻まれた道標で、現在では年間を通じて三保市民の森愛護会が庚申塔の周りの草刈りや道路の清掃整備を行っている。

地元では知られていても、外部にはあまり知られていない。史跡を新しく発掘しようと意気込みが感じられる。